

第15回 腎不全の医療ネットワークを考える会

緑樹の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

聖マリアンナ医科大学病院「腎臓病センター」では、地域の末期腎不全医療を真に充実させるために、地域の医療施設がネットワークを構築することが必須であるとの考えに基づいて「腎不全の医療ネットワークを考える会」を定期的で開催しています。

さて、今回は「透析患者の栄養管理」をテーマに皆さまと意見交換をしたいと考えました。皆さまもご存じのように、透析患者はエネルギーやたんぱく質の摂食不足、透析による栄養素の喪失、身体機能の低下、透析不足などによる低栄養状態に陥りやすいといわれています。その一方で、過剰摂取による高リン血症、高カリウム血症の透析患者への対策も重要となります。今回は一般演題と特別講演を企画しており、その後、恒例のワークショップを行い、日々の透析診療を行って行く上での一助になればと考えております。

医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカーおよび事務など腎不全医療に関わる幅広い医療スタッフの皆様と活発に意見交換することにより、この会の充実を図り地域医療の発展に資したいと考えています。ご多忙中とは存じますが皆様のご出席のほど、よろしくお願い致します。
(世話人 柴垣 有吾)

日時：平成28年5月10日(火) 19:00～21:00

会場：ホテルモリノ新百合丘 7F「桜」

住所：川崎市麻生区上麻生1-1-1 TEL:044-953-5111

製品情報提供「ネスプ注射液について」

協和発酵キリン株式会社

開会の辞

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 柴垣 有吾先生

話題提供(19:15～20:15)

一 透析施設における栄養管理 一

座長

登戸クリニック 院長 友廣 忠寿先生

一般演題①『入院透析患者の低栄養への取組み』

聖マリアンナ医科大学病院 栄養部 副部長 柴田みち先生

一般演題②『体重管理が困難な患者への支援』

前田記念腎研究所 武蔵小杉クリニック 管理栄養士 樋口久美子先生

座長

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 柴垣 有吾先生

特別講演 『透析患者への実践的栄養管理』

JAとりで総合医療センター 副院長 前田 益孝先生

ワークショップ(20:15～21:00) (ディスカッション:30分、各テーブルからの発表:15分)

進行

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 櫻田 勉先生

ワークショップテーマ『透析患者の栄養管理の現状と課題について』

閉会の辞

聖マリアンナ医科大学病院 腎臓病センター 堤 妙子看護師長

お名前と職種(医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー、事務)を事前に協和発酵キリンMRにお知らせ頂くか、同封の用紙にご記入の上、Faxにてご返送下さい

当日会終了後にささやかな情報交換会をご用意させていただいております
お車でお越しの先生は、情報交換会での飲酒をご遠慮下さいます様お願い申し上げます

主催：協和発酵キリン(株)